

令和5年度酒々井町教育委員会4月定例会議 議事録

開催日 令和5年4月21日(金)

開催場所 役場西庁舎2階第1会議室

出席委員	教 育 長	木村 俊幸	教育長職務代理者	林 洋子
	委 員	村重 浩二	委 員	大塚 益子
	委 員	河端 孝順		

出席職員	教 育 次 長	石井 良宏	こども課長	伊藤 尚志
	学校教育課長	會田 悦久	生涯学習課長	鈴木 潤一
	中央公民館長	佐藤 高信	学校給食センター所長	伊藤 雄三
	プリミエール酒々井館長	森田 克彦	こども課副課長	大谷 幹
	こども課副主幹	坂本 康宏	こども課副主査(書記)	高橋 秀和

1 開会時刻 14:05

2 教育長職務代理者の指名

3 議事録署名委員の指名

4 議 題

(1) 議 案 (公 開)

議案第1号 酒々井町立公民館定期休館日の特例に関する規則の一部を改正する規則の制定について

(2) 報 告 (公 開)

報告第1号 教育委員会事務局職員の異動について

報告第2号 令和4年度末町立小中学校の教職員の人事異動について

報告第3号 学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱について

報告第4号 第2期史跡墨古沢遺跡整備活用委員会委員の委嘱について

報告第5号 行政報告について

(3) 協 議 (非公開)

協議第1号 令和5年度教科用図書印旛採択地区協議会委員の選出について

5 次回会議の予定 5月23日(火) 午前9時 西庁舎2階第1会議室

6 教育長・教育委員の予定

7 その他

8 閉会時刻 15:20

1 開会の言葉

木村教育長

ただ今より、令和5年度酒々井町教育委員会4月定例会議を開会いたします。

2 教育長職務代理者の指名

木村教育長

はじめに、過日、教育長職務代理者の指名を私の方からさせていただきましたので、ご報告いたします。今年度、職務代理者として、林教育委員を指名しましたので、ご了承いただきたいと思っております。林委員、どうぞよろしくお願ひいたします。

林教育長職務代理者

はい、議長

木村教育長

林教育長職務代理者

林教育長職務代理者

力不足ではありますが、皆様とともに力を合わせて社会教育・学校教育ともに行政を推進していきたいと思っております。どうぞよろしくお願ひいたします。

木村教育長

ありがとうございました。

林委員には今後、概ね1年間の任期でよろしくお願ひいたします。

3 議事録署名委員の指名

木村教育長

続きまして、議事録署名委員の指名を行います。林教育長職務代理者を指名させていただきます。よろしくお願ひいたします。

4 議 題

(1) 議 案

木村教育長

これから議題に入ります。本日の議題は議案が1件、報告が5件、協議が1件です。はじめに、非公開案件についてお諮りします。

協議第1号「令和5年度教科用図書印旛採択地区協議会委員の選出について」は、教科用図書の公正な採択を確保するため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定により非公開にしたいと思っております。これにご異議ございませんか。

(異議なし)

木村教育長

ご異議ございませんので、協議第1号は非公開とすることに決定しました。

それでは、はじめに議案第1号「酒々井町立公民館定期休館日の特例に関する規則の一部を改正する規則の制定について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

佐藤中央公民館長

はい、議長

木村教育長

中央公民館長

佐藤中央公民館長

議案第1号「酒々井町立公民館定期休館日の特例に関する規則の一部を改正する規則の制定について」

酒々井町立公民館定期休館日の特例に関する規則の一部を改正する規則を別紙のとおり制定したいので、酒々井町教育委員会行政組織規則第5条第2号の規定により議決を求めます。

3ページをご覧くださいと思います。こちらが公布の内容となりまして、さらに4ページをご覧くださいと思います。

上段の酒々井町立公民館管理規則をご覧ください。公民館は生涯学習推進の一環として、通年で利用できる施設とするため、酒々井町立公民館管理規則第4条第1号により、月曜日を定期休館日と定めておりますが、中段の酒々井町立公民館定期休館日の特例に関する規則第1条により、月曜日を開館することとし、第2条第2号の改正により、その期間を1年間延長しようとするものでございます。

説明は、以上でございます。よろしくご審議くださいますようお願いいたします。

木村教育長

事務局の説明が終わりましたので、これから質疑に入ります。

ご意見、ご質問等はございませんか。

毎年、この時期に議案として出されており、皆さんご承知のことと思いますが、河端委員は初めて聞いた内容かと思っておりますので、何かご意見、ご質問等ございましたらお願いいたします。

河端委員

はい、議長

木村教育長

河端委員

河端委員

ただ今ご説明のあったとおり、毎年更新しているのですね。

佐藤中央公民館長

はい、議長

木村教育長

中央公民館長

佐藤中央公民館長

公民館では1年毎にサービスを見直ししておりますので、毎年この時期に期間を更新しています。

河端委員

はい、議長

木村教育長

河端委員

河端委員

ありがとうございます。

木村教育長

他に、ご意見、ご質問等はございませんか。

(意見、質問等なし)

木村教育長

他に、ご意見、ご質問等ないようですので、これから採決を行います。

議案第1号「酒々井町立公民館定期休館日の特例に関する規則の一部を改正する規則の制定について」賛成の方は挙手願います。

(挙手全員)

木村教育長

挙手全員です。したがって、「議案第1号」は可決されました。

以上で、議案の審議を終わります。

(2) 報告

木村教育長

続きまして、報告に入ります。

はじめに、報告第1号「教育委員会事務局職員の異動について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

伊藤こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長

伊藤こども課長

報告第1号「教育委員会事務局職員の異動について」

令和5年4月1日付けの人事異動について、酒々井町教育委員会行政組織規則第6条第1項の規定に基づき臨時代理したので、同条第3項の規定により報告いたします。

会議資料の令和5年度人事異動者名簿に基づき、ご説明いたします。まず、転出者ですが、4名の方が教育委員会から他部局に転出されました。次に、転入者ですが、先ほど会議前にご紹介しました新規採用職員を含めまして10名の方でございます。また、先ほどご挨拶のありました前林先生が名簿に記載されておりませんが、こども課及び学校教育課のアドバイザーとして、ご尽力いただくこととなっておりますので、付け加えさせていただきます。次に、教育委員会内異動ですが、6名の方でございます。最後に、退職者ですが、4名の方が退職されました。7ページ、8ページに教育委員会事務局全体の職員の配置表を掲載しておりますので、参考にしていただければと思います。

以上でございます。

木村教育長

事務局の説明が終わりました。

これから質疑に入ります。ご意見、ご質問等はございませんか。

(意見、質問等なし)

木村教育長

特に、ご意見、ご質問等ないようですので、「報告第1号」を終わります。

次に、報告第2号「令和4年度末町立小中学校の教職員の人事異動について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

會田学校教育課長

はい、議長

木村教育長

学校教育課長

會田学校教育課長

報告第2号「令和4年度末町立小中学校の教職員の人事異動について」

令和4年度末町立小中学校の教職員の人事異動について、酒々井町教育委員会行政組織規則第6条第1項の規定により別紙のとおり臨時代理したので、同条第3項の規定により報告します。

10ページの表をご覧ください。県費負担教職員の転出及び転入を表したものでございます。学級数の増減及び管理職並びに新規採用教員を中心に若干の説明をさせていただきます。

まず、酒々井小学校ですが、3学級だった6年生が卒業し、新入生が2学級となったことで、通常の学級は1学級減って、15学級となりました。特別支援学級は、1学級増えて5学級となります。再任用の後に書いてある丸数字ですが、再任用として何年目かを表しております。なお、再任用という言葉は便宜的に使っておりますが、今年度から定年が延長していきますので、在籍者が全員65歳定年になるまでは、正式には、暫定再任用という名称となります。今年度未配置はいませんが、少人数加配教員がつきませんでしたので、教員数は1名減って、県費負担教職員30名でのスタートとなります。転入職員についてですが、佐々木教頭が四街道市立栗山小学校に校長としての異動となり、佐倉市立内郷小学校より田島ゆり教頭が着任されました。県総合教育センター特別支援教育部や四街道市教委で勤務経験がある方です。また、新規採用教員として、金川晃大教諭を迎えました。昨年度までは、講師として大室台小学校で勤務し、一昨年度は酒々井小学校で勤務をしていた経験があります。現在、はつらつとした態度で頑張っていると聞いております。また、ここには記載がありませんが、小学校専科非常勤講師が2名配置されております。

次に、大室台小学校です。通常の学級は12学級で昨年度と同様ですが、特別支援学級は3学級で、2学級減りました。大室台小学校も未配置はありません。令和5年度は、2名減の23名でのスタートとなります。転入職員についてですが、前林校長の定年退職に伴い、酒々井町教育委員会より倉部哲也校長が着任されました。酒々井町教育委員会の前は、大室台小学校の教頭として勤務していた経験があります。4人目に書いてあります、小浦慶久教諭は千葉聖心高等学校を退職し、今年度新規採用職員として、大室台小学校に着任されました。元々本務教員として、成田市や印西市での小学校での勤務経験がありますので、初任者研修は免除されています。即戦力として期待されています。

最後に、酒々井中学校ですが、通常の学級は13学級で1学級減です。特別支援学級は、4学級で昨年度と同様です。酒々井中学校も未配置はいませんが、少人数指導加配教員が配置されなかったことから、職員数は2名減の31名でのスタートとなります。転入職員についてですが、松田教頭が富里市立日吉台小学校長として異動となったことに伴い、吉田知宏教頭が着任されました。3月までは千葉県教育庁北総教育事務所の指導主事として勤務されておりました。

私からは以上です。よろしく願いいたします。

木村教育長

事務局の説明が終わりましたので、これから質疑に入ります。

ご意見、ご質問等はございませんか。

皆様がお考えの間、私の方からご質問します。酒々井中学校の吉田教頭先生につきましては、北総教育事務所から異動して着任しましたが、先生だった時は何を担当教科としていましたか。

會田学校教育課長

はい、議長

木村教育長

学校教育課長

會田学校教育課長

担当教科は、社会科です。

木村教育長

教育委員の皆様から、ご意見、ご質問等はございませんか。

皆様がお考えの間、また私の方からご質問します。前年度と比較して、小中学校の通常学級は何学級減となりましたか。

會田学校教育課長

はい、議長

木村教育長

学校教育課長

會田学校教育課長

大室台小学校の通常学級数はそのまま、酒々井小学校が1学級減、酒々井中学校が1学級減ですので、全体で2学級減となります。

木村教育長

児童生徒数は、前年度と比較してどのようになっていますか。

會田学校教育課長

はい、議長

木村教育長

学校教育課長

會田学校教育課長

酒々井小学校が441名で前年度比39名減、大室台小学校は313名で前年度比6名増、酒々井中学校は463名で前年度比9名減、全体としては、1,217名で前年度比42名減です。

木村教育長

皆様、お聞きのとおりでございます。

教育委員の皆様から、ご意見、ご質問等はございませんか。

(意見、質問等なし)

木村教育長

他に、ご意見、ご質問等ないようですので、「報告第2号」を終わります。

次に、報告第3号「学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

會田学校教育課長

はい、議長

木村教育長

学校教育課長

會田学校教育課長

報告第3号「学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱について」

酒々井町立小学校及び中学校管理規則第5条の規定により、下記の者を学校医、学校歯科医及び学校薬剤師として委嘱したので報告します。

一覧表をご覧ください。小中学校3校ともに全員継続となります。任期は、令和5年4月1日から令和7年3月31日までの2年間となります。一人ずつご紹介します。

酒々井小学校の学校医は、まえた医院の前田幸輝先生、しすい皮膚科の寄藤和彦先生、野本耳鼻咽喉科の野本達夫先生、しすい眼科の呉香代先生です。学校歯科医は、宮野歯科医院の宮野貴先生、ひら歯科医院の日良勝範先生です。学校薬剤師は、ひまわり薬局の寺菌史子先生です。

大室台小学校の学校医は、酒々井虎ノ門クリニックの大前利道先生、公津の杜メディカルクリニックの鈴木ティベリウ・浩志先生、野本耳鼻咽喉科の野本達夫先生、しすい眼科の呉香代先生です。学校歯科医は、酒々井東デンタルクリニックの田川隆史先生、すばる歯科医院の前田英作先生です。学校薬剤師は、ひまわり薬局の石井美帆子先生です。

酒々井中学校の学校医は、まえた医院の前田幸輝先生、酒々井虎ノ門クリニックの埜研司先生、野本耳鼻咽喉科の野本達夫先生、しすい眼科の呉香代先生です。学校歯科医は、アップル歯科クリニックの安部秀彦先生、しすい駅前歯科医院の小谷野純一先生です。学校薬剤師は、ひまわり薬局の石井道子先生です。

以上です。

木村教育長

事務局の説明が終わりました。

これから質疑に入ります。ご意見、ご質問等はございませんか。

(意見、質問等なし)

木村教育長

特に、ご意見、ご質問等ないようですので、「報告第3号」を終わります。

次に、報告第4号「第2期史跡墨古沢遺跡整備活用委員会委員の委嘱について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

鈴木生涯学習課長

はい、議長

木村教育長

生涯学習課長

鈴木生涯学習課長

報告第4号「第2期史跡墨古沢遺跡整備活用委員会委員の委嘱について」

史跡墨古沢遺跡整備活用委員会設置要綱第3条の規定により下記の者を第2期史跡墨古沢遺跡整備活用委員会委員として委嘱したので報告します。

各委員さんの説明の前に、要綱について説明させていただきたいと思えます。

13ページをお願いします。史跡墨古沢遺跡整備活用委員会設置要綱でございます。

まず、第1条ですが、「史跡墨古沢遺跡の適切な保存、整備、活用及び管理について推進するため、専門的有識者及び関係者など様々な立場から助言・指導・調査協力を得る

ことを目的として、史跡墨古沢遺跡整備活用委員会（以下「委員会」という。）を設置する。」ものでございます。

次に、第3条ですが、「委員会は、委員10人以内で組織する。」と定めております。ただし、今回委嘱する方は8名でございます。

次に、第4条ですが、「委員の任期は、2年とする。」と定められております。第2期になりますが、委員さんの構成メンバーに変更はございません。今年の4月1日から2年間の再任として、委嘱を行うものでございます。

次に、第7条をご覧ください。「委員会は、調査又は審議に必要があると認めるときは、委員以外の者に出席を求めて意見又は説明を聴き、必要な資料の提出を求めることができる。」と定められており、オブザーバーも会議に出席していただいております。オブザーバーとしまして、文化庁文化支援活用課の審議官であります岩井審議官、千葉県庁の文化財課の職員3名、東日本高速道路株式会社ネクスコ東日本の担当者の管理課長、佐倉市酒々井町清掃組合の総務課長、町役場のまちづくり課長、及び町役場の企画財政課施設総合管理室の職員の方々を会議の際にお呼びして、意見の聴取をしているところでございます。

それでは、12ページにお戻りください。

まず、佐藤宏之さんでございます。東京大学大学院の名誉教授で、専門は考古学（旧石器）でございます。日本を代表する旧石器時代の研究者でございます。日本旧石器学会の前会長でございます。現在も沖縄県の遺跡や東京都小平市鈴木遺跡等の調査委員会のメンバーも務められております。また、本委員会の委員長を、この3月までお願いしておりました。

続きまして、国武貞克先生でございます。奈良文化財研究所の考古第一研究室長をお務めでございます。専門は考古学（旧石器）でございます。国武先生につきましては、元文化庁記念物課の職員でございましたので、考古学の面、及び文化庁の経験から行政面のご指導等もいただいているところでございます。

続きまして、工藤雄一郎先生でございます。学習院女子大学の准教授をお務めでございます。工藤先生につきましては、第四紀学、展示・活用が専門でございます。また、佐倉市にございます国立歴史民俗博物館の准教授を、お務めございました。古環境の分析復元、古代の常設展示のリニューアル等も担当されておりましたので、これらの専門知識を有している方でございます。

続きまして、百原新先生でございます。千葉大学大学院の教授でございます。専門は植物学でございます。百原先生につきましては、千葉県立中央博物館の元学芸員で、専門は環境考古学、古植物学、古生態学等でございます。

続きまして、八馬智先生でございます。千葉工業大学の教授でございます。専門は景観デザイン、観光学などでございます。八馬先生は物体や空間に対する人の認識や行動に基づき地理的社会的文脈を汲み取りながら空間構成要素のデザイン、地域産業のプロモーション等を専門としている方でございます。どのような設計をするか、どうすれば目を引くものになるかというような、デザイン構成が専門の先生でございます。

続きまして、鮫島真弓さんでございます。NPO法人全国生涯学習まちづくり協会副理事長でございます。生涯学習やまちづくりを専門としている方でございます。人と町をどのように繋げ、暮らしやすく、輝ける町としていくかを研究テーマとしている方でございます。

続きまして、立田文夫さんでございます。墨ウエルカムロード実行委員会の代表の方でございます。地元代表でまちづくりに関係する方でございます。墨ウエルカムロードとして、企業や行政とタイアップして、花植えや草刈り、ごみ拾いなど美化ボランティア活動を、委員会を設立して実施している代表の方でございます。

最後に、新田浩三さんでございます。現在、千葉県教育振興財団文化財センターにお勤めでございます。専門は考古学（旧石器）で展示・活用にも長けている方でございます。新田さんにつきましては、ネクスコ東日本の酒々井パーキングの拡張工事において、墨古沢遺跡の環状ブロック群の西側半分の調査報告書を執筆した調査員でございます。

以上8名の方を委員として委嘱して会議の都度オブザーバーの方を招集して意見をいただいております。今年度につきましては、2回から3回の会議を予定しております。本会議の最終年度でございますが、計画の最終年次であります令和11年度までを想定して継続的に委員会を設立して委員さんの意見を頂戴しながら目標達成に向けて努めていきたいと思っております。

説明は以上でございます。

木村教育長

事務局の説明が終わりました。

これから質疑に入ります。ご意見、ご質問等はございませんか。

ただ今事務局からご説明がありましたとおり、佐藤さんを筆頭に、メンバーはそれぞれの分野で非常に造詣の深い方で実績もお持ちの方とお伺いしており、素晴らしい方々にお集まりいただいているという印象を持っております。完成する令和11年あたりまで途中でメンバーが変わるかもしれませんが、継続して委員会を実施する予定でございます。

委員の皆様から、ご意見、ご質問等がありましたらお伺いしたいと思います。

林教育長職務代理者

はい、議長

木村教育長

林教育長職務代理者

林教育長職務代理者

そうそうたるメンバーで、全国的な方々が酒々井町に集まっていたいただいて幸せに感じました。八馬先生の講演で、墨古沢遺跡を住民や皆さんにどのように知らせたらよいか、復元するにはどのようにすればよいかというデザイン的な内容を聞いたことがあり、もしそれが実現できたら素晴らしいと聞いておりました。それが令和11年度まで続くということであれば、酒々井町も墨古沢遺跡を中心に、どんどん発展していくと思いますので、どうぞよろしく願いいたします。

木村教育長

他に、ご意見、ご質問等はございませんか。

(ご意見、ご質問等なし)

木村教育長

他に、ご意見、ご質問等ないので、「報告第4号」を終わります。

続きまして、報告第5号「行政報告について」を議題とします。まずは私からご報告いたします。

はじめに、新型コロナウイルス感染症関連についてご報告いたします。3月定例会以

降昨日までの町立小中学校児童生徒及び教職員の新規感染者の状況ですが、児童生徒については3名で、教職員はありませんでした。臨時休業もありませんでした。皆様ご承知のとおり、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けは5月8日（月）から5類となり、インフルエンザ並みの対策が講じられるわけですが、マスク着用や3密回避などの基本的対策については状況に応じて適切に対処して参ります。

次に、3月30日（木）の藤本育英会寄贈目録贈呈式についてご報告いたします。今年も酒々井中学校に30万円相当分の教材が贈呈されることになり、中学校が希望するアルトサクソフォンをいただきました。改めて感謝申し上げる次第です。

また、4月5日（水）にJA成田市より小学校教材を贈呈していただきましたのでご報告いたします。当日は目録として、これまでと同様、小学校5年生用の食農教育教材本を児童数分いただきました。昨今、食料安全保障が問題提起されておりますが、我が国の食糧自給率が低いことを踏まえ、まずは課題把握するなど、有効活用してもらいたいと思っております。

次に、7日（金）の中学校入学式及び11日（火）の小学校入学式についてですが、本年度は全校児童生徒と教職員はマスクを着用しないことを基本とするなど、ほぼコロナ禍前に戻って開催されました。喜びや感激に浸っている表情が伝わってきて、嬉しく、そして感動いたしました。卒業式には委員の皆様も出席されておりますので後ほど感想などいただければと思います。

次に、7日（金）の印教連定例常任委員会について報告いたします。

連絡事項として2点、1点目は教科書採択関係ですが、本年度は小学校全教科と9条本の採択年であり、採択決定までの事務日程等々が示されました。2点目は視察関係で、本年度は実施する予定でいるとのことでした。そして協議事項では令和5年度役員候補者(案)、令和5年度定期総会の進め方、議案などについて審議しました。定期総会につきましては17日（月）に開催され、すべての議案が承認されたことを改めてご報告いたします。

私からの報告は以上でございます。続いて教育委員の皆様からお願いいたします。

林教育長職務代理者

はい、議長

木村教育長

林教育長職務代理者

林教育長職務代理者

4月2日（日）に4年振りに開催されました、上岩橋の獅子舞いに大塚委員と参加してまいりましたので、報告します。

江戸時代中期頃より伝承され五穀豊穰を祈願して地区の鎮守、駒形、菊賀、大鷲の3神社で、笛、太鼓のお囃子会に合わせて演舞が奉納されました。

今回は、駒形神社での奉納を見せていただきました。

獅子は「レトロ」と題し、3匹で腹に抱えた鼓を巧みに打ちながら舞い、「女の舞」では、途中から獅子頭を見せ鮮やかな舞いを1匹で舞いました。

次に「とおし」では、鮮やかな、黒獅子、緑獅子、赤獅子が出てきて、赤獅子を巡って烈しい舞いを披露してくれました。

最後に、「弓之舞」では、猿が出現し悪戯したり、おどけたりし、観客にお菓子をプレゼントしたりして、会場を盛り上げました。

踊り手はかなり烈しい動きで、間近で観ていた私にも、その息遣いが伝わってきました。

「踊り手は、舞うことによって足腰が、笛吹きは肺が鍛えられ、これから始まる農作業の準備運動になります。」とそばで観ていた方が話していました。

舞いの仕草を観ていると、田植えや日常生活のストーリーのようなものを感じました。この獅子舞は、町の無形民俗文化財に指定されているとのことでした。素晴らしい獅子舞を観せていただき、ありがとうございました。

以上です。

村重委員

はい、議長

木村教育長

村重委員

村重委員

私は4月7日（金）に行われた、第77回酒々井中学校の入学式の報告をさせていただきます。

あと2日早ければ桜吹雪が新入学生を迎えてくれたようです。今年は桜の開花が早かったので、一昔前の桜満開の中の入学式とは今年もなりませんでした。

新入生達は、とても初々しく、入場すると目が輝いて良い子達ばかりでした。昨年入学した2年生はとても落ち着きがあり、座礼一つとってみても、1年生と2年生の差は歴然で1年間あいさつ日本一の酒々井中学校で学んだ成長が見受けられました。

「在校生起立」の号令に反応せず起立しなかった新入生がいましたが、まだ酒々井中学校の生徒になったという実感が薄かったのではないかと思います。早く馴染んで、中学校生活を楽しんでいただきたいと思います。

校歌斉唱では、以前は新入生も起立して、校歌を歌えないまでも、在校生の校歌を聞いていたような気がします。今回は新入生が着席したままで背後にいる起立した在校生の校歌を聞くのはちょっと違和感を覚えました。新入生がお客さんに見えてしまいました。

校長式辞では、校長先生から、「中学校生活へ期待と不安が入り交じっていることと思います。安心して生活が送れるように全力で応援していきます。中学校では、自分に自信が持てるように努力してほしいと思います。毎日毎日、昨日の自分を超えよう、そうすることを目指して努力を重ねてほしい、そうすると勉強や部活動など学校生活全体が充実していくと思います。」とメッセージがありました。

入学式の中で私が一番印象に残ったシーンは入学のことばを新入生代表が読み終えた後、校長とかたい握手を交わしたところです。入学に対しての決意を校長と握手を通して約束し頑張れよと校長が激励したシーンがありました。中学校の3年間は長そうに見えて非常に短いです。人生の基礎となる中身の濃い3年間ですから、新入生達は校長先生からの言葉をかみしめ日々中学校生活を過ごしていただきたいと思います。

以上です。

大塚委員

はい、議長

木村教育長

大塚委員

大塚委員

快晴の空に葉桜が映え、季節を先取りしたような暖かさの4月11日（火）酒々井小学校の入学式がありました。

式の前に校長先生から「できればマスクを外して参列して下さい。」という呼びかけがありました。来賓も保護者も在校生も揃っての久しぶりの式です。

音楽部児童の演奏するディズニーメドレーに乗せて新1年生59名の入場です。小躍りしながら入ってくる児童も見られました。新入生呼名は後ろの保護者席の方を向いて立ち、返事の後に着席するので我が子の瞬間を見ることができるよう配慮されていました。

「おめでとう」と言われる度に「ありがとうございます。」と返し、あまり緊張している様子の見られない子が多かったですが、式典が進むにつれて、耐えられなくて席を立つ子、お母さんと離れたくないと泣き出す子がいました。まだ、幼児期を抜け出せていないこの児童達がこれからの6年間でどのように育っていくのか楽しみに思います。

以上です。

河端委員

はい、議長

木村教育長

河端委員

河端委員

4月11日（火）に林委員とともに大室台小学校の入学式に出席してまいりました。

新入生は55名とのこと。幼稚園や保育園から上がったばかりの新入生ですが、比較的落ち着いているようでした。式辞や祝辞の間もおとなしく話を聞いていました。あの姿が6年後卒業式を迎える頃には成長していくのだと考えると感慨深いものです。

新入生の55名の他、入学前に実は急逝した方がいたと聞きました。その方の分まで勉強し遊び学校生活を充実したものにしてほしいと考えます。

以上です。

木村教育長

委員の皆様から他にございませんか。

林教育長職務代理者

はい、議長

木村教育長

林教育長職務代理者

林教育長職務代理者

他にございません。

木村教育長

続きまして、事務局から順次ご報告いただきたいと思います。

伊藤こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長

伊藤こども課長

（報告）

會田学校教育課長
はい、議長
木村教育長
学校教育課長
會田学校教育課長

(報 告)

鈴木生涯学習課長
はい、議長
木村教育長
生涯学習課長
鈴木生涯学習課長

(報 告)

佐藤中央公民館長
はい、議長
木村教育長
中央公民館長
佐藤中央公民館長

(報 告)

伊藤学校給食センター所長
はい、議長
木村教育長
学校給食センター所長
伊藤学校給食センター所長

(報 告)

森田プリミエール酒々井館長
はい、議長
木村教育長
プリミエール酒々井館長
森田プリミエール酒々井館長

(報 告)

木村教育長
教育委員の皆さん、そして事務局から行政報告がございました。
これから質疑に入ります。ご意見、ご質問はございませんか。
皆様がお考えの間、私の方からご質問します。
私は、上岩橋の獅子舞にどうしても都合がつかず行けませんでした。今回の衣装は今年に新調して初めて使用しましたか。

鈴木生涯学習課長
はい、議長
木村教育長
生涯学習課長
鈴木生涯学習課長

はい。令和4年度に町から補助金を出して衣装を入れ替えました。

木村教育長

コロナ前と比較して、沢山の人が見てらっしゃいましたか。

鈴木生涯学習課長

はい、議長

木村教育長

生涯学習課長

鈴木生涯学習課長

その日は、風が強かったのですが、全体としてはコロナ前と同じ観客の方が観に来ていたかと思います。また、カメラを構えて撮影している方がかなり多かったという印象です。

以上です。

木村教育長

また、墨の獅子舞と馬橋の獅子舞がありますが、現時点ではまだ実施するかどうか決まっていますか。

鈴木生涯学習課長

はい、議長

木村教育長

生涯学習課長

鈴木生涯学習課長

まだ、2つの団体から連絡等はありませんが、実施する予定で考えています。

木村教育長

また実施することになりましたら、皆さんと参観しに行きたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。

他に、ご意見、ご質問等はございませんか。

教育委員の皆さんがお考えの間、また私の方からご質問します。

中学校の入学式で校歌斉唱の際に入学生が起立しなかったことが気になりまして、学校側で指示したのか分かりませんが、この場では議論はせず、会議後教育長室で教育委員の皆様と意見交換を行いたいと思いますので、その際は学校教育課長も同席いただきますようお願いいたします。

教育委員の皆様からご意見、ご質問等はございませんか。

(意見、質問等なし)

木村教育長

他に、ご意見、ご質問等ないので、報告第5号を終わります。

以上で報告を終わります。

(3) 協 議

木村教育長

続きまして、協議に入りますが、会議の冒頭でご了承いただきましたとおり、協議第1号は、非公開といたします。

それでは、協議第1号「令和5年度教科用図書印旛採択地区協議会委員の選出について」事務局から説明をお願いします。

非公開 令和5年度教科用図書印旛採択地区協議会委員の選出について

木村教育長

以上で、協議を終了します。

5 次回会議の予定

木村教育長

続きまして、「次回会議の予定」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

伊藤こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長

伊藤こども課長

次回会議の予定ですが、令和5年5月23日（火）午前9時から役場西庁舎2階第1会議室で予定させていただいております。

併せまして6月の予定ですが、6月23日（金）午後2時から同会議室で予定させていただいております。以上でございます。

木村教育長

事務局の説明のとおり、次回会議は5月23日（火）午前9時から、6月は23日（金）午後2時から行うことよろしいですか。

（全員了承）

木村教育長

それでは、そのようにご予定願います。

以上で、次回会議の予定を終了します。

6 教育長・教育委員の予定

木村教育長

続きまして、「教育長・教育委員の予定」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

伊藤こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長

伊藤こども課長

（予定説明）

木村教育長

事務局から説明がございました。お聞きのとおりご予約願います。
以上で、教育長・教育委員の予定を終了します。

7 その他

木村教育長

続いて、「その他」を議題とします。事務局から、その他はございますか。
(事務局その他なし)

木村教育長

事務局からのその他はございません。委員の皆さんからその他はございませんか。
(教育委員その他なし)

木村教育長

ないようですので、以上でその他を終了します。

8 閉会

木村教育長

以上で、本日次第に掲げました議事はすべて終了しました。
令和5年度酒々井町教育委員会4月定例会議を閉会いたします。

(15:20)

議事録署名 教育長

委員

議事録作成職員
こども課